

第2部 事業編

事業編は、第2次北杜市総合戦略（第6章Ⅰ－1 子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活）より転載されており、各事業の進捗確認や評価は、第2次北杜市総合戦略の事務事業評価機能によって実施されます。

「(再掲)」について

事業名に「(再掲)」が付されているものについては、第2次北杜市総合戦略における、子育て分野以外の事業分野にて主たる取り組みを行っています。

「新・リ・終」欄について

○新規事業

2016年（平成28年）12月以降に新たに開始した事業。

○リニューアル事業

2016年（平成28年）11月以前に開始した事業であり、事務事業評価等を踏まえ見直しを行うもの。

○終了予定事業

当該年度をもって終了を予定するもの。

第2期北杜市子ども・子育て支援事業計画の概要
～子どもの未来を拓くまち 北杜～

基本方針	施策の展開		No.	事業
1 ・愛で育むほくとっこ ↳母子保健・医療体制ネットワークの充実	(1)母子の健康の確保	①妊娠出産への支援の充実	1	ママパパ学級事業
			2	妊娠・出産包括支援事業
			3	産婦健康診査事業
			4	助産所開業支援事業
			5	不妊治療(こうのとりの)支援事業
			6	養育支援訪問事業
		②乳幼児の健康管理の支援	7	乳幼児専門チームによる健診事業
			8	口腔衛生事業
			9	妊婦・乳児一般健康診査事業
		③育児に関する保健指導、相談の充実	10	乳児全戸訪問事業
			11	親子のびのび教室事業
			12	親子すくすく相談事業
			13	利用者支援事業
		④小児医療の充実	14	救急医療体制負担金(再掲)
			15	特定診療科施設開業支援事業(再掲)
			16	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業
			17	子ども医療費助成事業
			18	休日夜間急患診療体制整備事業(再掲)
		⑤食育の推進(再掲)		
2 ・学び育つほくとっこ ↳保育・子育て支援サービスの充実	(1)子どもの年齢に応じた支援サービスの充実	①就学前教育、保育サービスの充実	19	ブックスタート事業(再掲)
			20	親子一緒に図書館利用促進事業(再掲)
			21	出張サービス事業(再掲)
			22	本の杜招待事業(再掲)
			23	5歳児相談事業
		②保育施設の整備、運営の充実	24	保育園施設整備事業
			25	子どもに優しい保育園づくり事業
			26	保育事業
			27	保育実習生受入事業
			28	園児の基礎体力向上事業
			29	保育士人材掘り起こし事業
			30	病児・病後児保育事業
			31	放課後児童クラブ運営事業
			32	放課後児童クラブ環境整備事業
		③子育て支援サービスの充実	33	児童館運営事業(再掲)
			34	週刊ほくとニュースリニューアル事業(再掲)
	(2)子育てに関する相談体制及び情報提供の充実	①子どもや子育てに関する情報提供と相談体制の充実	35	市立病院・診療所情報提供事業(再掲)
			36	ママ記者ブログ情報発信事業(再掲)
3 ・たくましく育つほくとっこ ↳生きる力を育む教育の推進	(1)生きる力を育む教育(原っぱ教育)の推進	①ライフステージを通じた教育、体験機会の提供	37	教育ファーム事業(再掲)
			38	放課後子ども教室事業(再掲)
			39	環境教育普及啓発事業(再掲)
			40	家庭教育支援事業(再掲)
		②思春期保健対策の充実	41	思春期教育事業
			42	小中学校給食事業(再掲)
		③子どもの体力づくりやスポーツ活動の促進	43	子どもの体力づくり等推進事業(再掲)
			44	BMX教室開催事業(再掲)
			45	ビーチバレーボール教室開催事業(再掲)
			46	日本体育大学との連携事業(再掲)
		④郷土の自然・芸術文化等に関する学習支援(再掲)		
		⑤不登校・いじめ防止対策の推進	47	教育支援センター運営事業(再掲)
			48	いじめ等早期対応強化事業(再掲)
		⑥教育の情報化の推進	49	小中学校情報化推進事業(再掲)

4・守り育むほくとっこ	子どもの権利保障と安全・安心の実現	(1)すべての子どもが等しく成長できる環境づくり	①児童虐待防止対策の推進	50	要保護児童対策地域協議会事業
				51	家庭児童相談室運営事業
			②障がい児支援の充実	52	福祉手当等支給事業(再掲)
				53	心身障害児福祉年金支給事業
				54	障害福祉サービス事業(再掲)
				55	新生児聴覚検査助成事業
				56	重度心身障害児・者医療費助成事業(再掲)
			③ひとり親家庭への自立支援	57	母子相談員事業
				58	北杜市母子父子寡婦福祉連合会助成事業
				59	子育て短期支援事業
				60	母子生活支援施設入所措置事業
				61	児童扶養手当支給事業
				62	母子及び寡婦福祉資金利子補給事業
				63	母子家庭等自立支援給付金事業
				64	ひとり親家庭医療費助成事業
		④子育て世帯への経済的支援の充実		65	幼児教育・保育無償化実施事業
				66	児童手当支給事業
				67	子育て世代マイホーム補助金助成事業
				68	難聴児補聴器購入費助成事業(再掲)
				69	小中学校就学援助事業(再掲)
				70	チャイルドシート購入補助事業
5・みんなで育むほくとっこ	地域の特性を生かした子育ての推進と子ども・子育てにやさしい地域づくり	(2)子どもの安全の確保	①安全および防犯対策の強化	71	防災・安全社会資本整備交付金事業(交安)(再掲)
				72	安全体制整備事業(再掲)
				73	交通安全施設整備事業(再掲)
			②安全教育の推進	74	専門交通指導員設置事業(再掲)
			③子どもや子育てに関する情報提供と相談体制の充実(再掲)		
		(1)地域の特性を生かした子育ての推進	①食育の推進	75	キッチン事業
				76	学校給食食育推進事業(再掲)
				77	地産地消給食事業(再掲)
				78	いただきまーす！おいしいごはん！
			②郷土の自然・芸術文化等に関する学習支援	79	資料館施設運営事業(一部再掲)
				80	北杜市和太鼓保存会育成事業(再掲)
				81	学びの発表会事業(再掲)
				82	公営アカデミーふるさと探検事業(再掲)
				83	「飛び出せ！学芸員」事業(再掲)
			③保・小・中・高による連携・交流の推進	84	職場体験受入事業
		(2)地域で子育てを支える仕組みづくりの推進	①市民参画と交流・連携による地域づくり	85	つどいの広場三世代交流事業
				86	愛育班組織育成事業
				87	放課後児童クラブ地域連携事業(再掲)
				88	コミュニティ・スクール導入等促進事業(再掲)
				89	公営アカデミー学習応援事業(再掲)
				90	子育て応援フェスタ事業
				91	北杜市民生委員児童委員協議会補助金(再掲)
				92	青少年カウンセラー設置事業(再掲)
				93	青少年育成北杜市民会議補助金(再掲)
			②子育て支え合い活動	94	つどいの広場事業
				95	ファミリーサポートセンター運営事業
				96	子育てサークル活動応援事業(再掲)
			③仕事と子育ての両立支援	97	子育て応援企業等支援事業
				98	子育て支援住宅事業
			④妊産婦や子ども連れにやさしいまちづくり	99	ファミリーサポートセンター利用料補助事業
				100	小淵沢共同福祉施設維持管理事業
				101	ほくとっこ誕生事業
				102	高根ふれあい公園整備事業

1子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
1	ママパパ学級事業	ほくとつこ元気課	妊娠、出産、育児について、夫婦一緒に正しい知識を身に付けてもらうよう、その必要性の周知を図るとともに、また、市においては、同世代同士の交流を促進するため、ママパパ教室を開催し、保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士による講習のほか、育児体験談の紹介や赤ちゃんだっこ体験、図書館職員による絵本の利用案内などを行います。さらに、男性を中心に、教室に参加しやすいように取組を行います。	
2	妊娠・出産包括支援事業	ほくとつこ元気課	妊娠、出産から子育てにわたる様々な不安や悩みの軽減を図るため、北杜市保健センターに保健師と助産師を配置し、相談業務を行うほか、ベビーマッサージ教室等を開催し、育児に関する正しい知識の習得や母親同士の交流を促進します。	
3	産婦健康診査事業	ほくとつこ元気課	産後うつや乳幼児への虐待を予防するため、病院と連携して出産後間もない産婦の状況を早期に把握し、支援するとともに、産婦を対象に健康診査費用に対する助成を行います。	18新
4	助産所開業支援事業	ほくとつこ元気課	安心して子どもを生み育てることができるよう、市内の出産医療体制を維持・確保するため、助産所が雇上げる助産師に係る費用について助成を行います。	
5	不妊治療(こうのとりの)支援事業	ほくとつこ元気課	特定不妊治療に伴う経済的負担の軽減を図るため、北杜市に1年以上住所がある戸籍上の夫婦であり、保険適用外の特定不妊治療を受けた者(妻年齢43歳未満)を対象に、費用の一部を助成します。また、2020年度から、新たに男性不妊治療、一般不妊治療についても、助成の対象に加えるとともに、所得制限を撤廃するなど支援を拡大します。	20リ
6	養育支援訪問事業	ほくとつこ元気課	安心して子どもを生み育てることができるよう、日常生活に不安のある妊娠中や出産後間もない家庭を対象に、養育支援ヘルパーを派遣し、各種支援を行います。 対象者：北杜市内に住所があり、妊娠中及び出産後2か月以内の家庭	
7	乳幼児専門チームによる健診事業	ほくとつこ元気課	乳幼児の異常の早期発見・早期治療(療育)に繋げるとともに、発達段階に応じた育児、栄養管理がなされるよう、医師、保健師、栄養士、心理職、歯科衛生士等の専門職による診察や相談を行います。特に視力検査については、先進的な技術の導入を行います。 対象：4か月、7か月、12か月、1歳6か月、2歳、3歳児 事業期間：年間を通じて、各対象に月1回実施	
8	口腔衛生事業	ほくとつこ元気課	子どもの口腔衛生を向上するため、保育園に歯科衛生士を派遣し、親子を対象に正しい歯の磨き方の指導や知識の普及を行います。	
9	妊婦・乳児一般健康診査事業	ほくとつこ元気課	安心して子どもを生み育てることができるよう、妊婦健診やhTLV検査等のほか1歳未満乳児健診に係る費用について助成を行います。	
10	乳児全戸訪問事業	ほくとつこ元気課	育児に関する不安の軽減や保護者の孤立化を防ぐため、4か月未満の全乳児を対象に家庭を訪問し、産婦の状況や乳児の発育発達状況を把握し、子育て支援に関する情報提供、育児への助言・指導を行います。	

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
○教室参加率 73% ○初産婦の教室 参加者91% ※病院で開催の 教室参加者含む ○絵本の利用案 内回数3回	40	○教室参加率70% ○初産婦の教室 参加者89% ※病院で開催の 教室参加者含む ○絵本の利用案 内回数3回	46	○教室参加率 65% ○初産婦の教室 参加者88% ※病院で開催の 教室参加者含む ○絵本の利用案 内回数3回	72	○絵本の利用案 内回数2回	
○母と子の相談 件数(延べ)172件 ○各種教室の参 加数(延べ)729人	3,748	○母と子の相談 件数(延べ)194件 ○各種教室の参 加数(延べ)1,277 人	8,064	○母と子の相談 件数(延べ)241件 ○各種教室の参 加数(延べ)1,558 人	10,070		
—		—		○助成人数 1回目149人 2回目174人	1,497		
○補助件数12件	571	○補助件数14件	720	○補助件数10件	505		
○利用夫婦数(延 べ)16組 ○母子健康手帳 交付人数3人	2,955	○利用夫婦数(延 べ)27組 ○母子健康手帳 交付人数7人	1,867	○利用夫婦数(延 べ)29組 ○母子手帳交付 人数13件	1,971		
○利用者数9人 ○利用日数(延 べ)65日	202	○利用者数3人 ○利用日数(延 べ)16日	47	○利用者数4人 ○利用日数(延 べ)18日	58		
○乳幼児健診受 診率94.2% ○21時までに寝 る子ども(3歳児健 診)69.1% ○子育てが楽し いと感じる親(3歳 児健診)78.5%	4,954	○乳幼児健診受 診率96.1% ○21時までに寝 る子ども(3歳児健 診)65.6% ○子育てが楽し いと感じる親(3歳 児健診)79.4%	4,316	○乳幼児健診受 診率97.4% ○21時までに寝 る子ども(3歳児健 診)63.4% ○子育てが楽し いと感じる親(3歳 児健診)81%	4,746		
○集団指導回数 16回 ○保育園児のむ し歯なし率64%	400	○集団指導回数 16回 ○保育園児のむ し歯なし率68%	173	○集団指導回数 16回 ○保育園児のむ し歯なし率63%	179		
○妊婦一般健診 利用率99.5% ○利用率(乳児一 般健康診査1回 目)75%	15,320	○妊婦一般健診 利用率100% ○利用率(乳児一 般健康診査1回 目)71%	17,099	○妊婦一般健診 利用率100% ○利用率(乳児一 般健康診査1回 目)78.3%	18,040		
○訪問実施率 99% ○訪問件数197 件	25	○訪問実施率99% ○訪問件数198件	12	○訪問実施率 99% ○訪問件数213 件	57		

1子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
11	親子のびのび教室事業	ほくとつこ元気課	保護者が、子どもの特徴を捉えて接することができるよう、保健師、臨床心理士、保育士による、コミュニケーションのとり方、遊ばせ方などに関する教室を開きます。	
12	親子すくすく相談事業	ほくとつこ元気課	子どもの発達や育児に不安がある保護者について、子どもの特性を理解することで、子どもの発達を促し、子育てへの負担感が軽減することができるよう、関係機関と連携をとりながら、個別相談を行います。 対象者：乳幼児健診等で継続的対応が必要な就学前の児と保護者 事業内容：言語聴覚士(臨床発達心理士)保健師による相談 月1回	
13	利用者支援事業	ほくとつこ元気課	子育て中の親子や妊婦などが、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、訪問や乳幼児健診、妊娠出産支援事業、つどいの広場に参加する保護者などを対象に、利用の声かけを行います。 また、2017年度には、北杜市子育て世代包括支援センターを開設し、利用者支援専門員による、保護者等の相談や情報提供、助言を行うとともに、関係機関との連絡調整を行うことができる体制を整えました。	17リ
14	救急医療体制負担金(再掲)	健康増進課	救命救急体制を確保するため、2次救急医療・小児救急医療等の体制整備に必要な費用負担を行います。	
15	特定診療科施設開業支援事業(再掲)	健康増進課	安心して子どもを生み育てることができるよう、市内で開業する産婦人科と小児科の医院・診療所を対象に、運営費の補助を行います。	
16	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	ほくとつこ元気課	小児慢性特定疾患の治療を受けている子どもについて、在宅での日常生活における支障を取り除くことができるよう、必要な日常生活用具を給付します。給付に関しては、障害者手帳からの給付が優先されます	
17	子ども医療費助成事業	子育て応援課	子どもを養育する保護者の経済的負担を軽減するため、子どもの医療費(入院・通院)について、子どもの満15歳到達後の最初の年度末までを対象に、一定の要件の下自己負担分を助成します。 また、入院時の食事代の自己負担について、標準負担額を限度に助成を行います。	
18	休日夜間急患診療体制整備事業(再掲)	健康増進課	休日・夜間における医療体制を確保するため、1次救急医療を行う在宅当番医事業に必要な費用の負担を行います。	

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
○対象となる親子の参加者数(延べ)194人	247	○対象となる親子の参加者数(延べ)192人	65	○対象となる親子の参加者数(延べ)252人	69		
○心理士相談の利用者数51人 ○不安解消による満足度100%	285	○心理士相談の利用者数53人 ○不安解消による満足度96.2%	210	○心理士相談の利用者数52人 ○不安解消による満足度96.2%	195		
○相談件数134件 ○実施箇所1箇所	3,012	○相談件数216件 ○実施箇所2箇所	6,035	○相談件数1,512件 ○実施箇所2箇所	6,320		
○小児救急医療事業負担金1件 ○2次救急輪番制運営事業負担金1件 ○救急医療情報システム負担金1件		○小児救急医療事業負担金1件 ○2次救急輪番制運営事業負担金1件 ○救急医療情報システム負担金1件		○小児救急医療事業負担金1件 ○2次救急輪番制運営事業負担金1件 ○救急医療情報システム負担金1件			
○補助した開業医数1件		○補助した開業医数1件		○補助した開業医数1件			
○補助件数0件		○補助件数0件		○補助件数0件			
○助成件数68,334件	124,449	○助成件数68,959件	127,902	○助成件数45,042件	125,443		
○在宅当番医制運営事業委託1件 ○在宅当番休日 夜間急患診療体制整備事業委託1件		○在宅当番医制運営事業委託1件 ○在宅当番休日 夜間急患診療体制整備事業委託1件		○在宅当番医制運営事業委託1件 ○在宅当番休日 夜間急患診療体制整備事業委託1件			

1子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
19	ブックスタート事業(再掲)	中央図書館	子どもの読書活動を促進するため、親子で読書に親しむきっかけづくりを目的に、乳幼児健診事業(7か月児、2歳児)を所管するほくとつこ元気課と連携し、ブックスタート事業を行います。	
20	親子一緒に図書館利用促進事業(再掲)	中央図書館	子どもの読書習慣の形成を図るとともに、幼児期から継続して本に触れることの大切さに関する保護者の理解を高めるため、親子一緒に図書館利用のきっかけとなる、おはなし会などを開催します。	
21	出張サービス事業(再掲)	中央図書館	子どもたちが読書の大切さや楽しさを知るきっかけを提供するため、児童館、保育園、学校等へ出向き、おはなし会や読み聞かせなどを行います。	
22	本の杜招待事業(再掲)	中央図書館	図書館から、2歳児健診の際に図書会で開催するおはなし会への招待状を配布し、本を通してコミュニケーション法を体験し、その子だけの本を渡します。	
23	5歳児相談事業	ほくとつこ元気課	生活習慣を基本に子育て全般を見直し就学に向けて準備ができるよう、5歳児とその保護者を対象に、保健師、栄養士、臨床心理士、保育士、教育委員会が情報共有しながら、問診、集団あそび、食育や就学準備に関する講話、心理相談等を行います。就学に向け、保育園や学校等関係機関との連携を強化していきます。	
24	保育園施設整備事業	子育て応援課	安全で快適な保育環境を整えるため、市立保育園施設整備計画に基づき計画的に整備を行います。小淵沢地区の保育園については2園とも老朽化が進行していることから、統合し、新園舎の建設を行います。	
25	子どもに優しい保育園づくり事業	子育て応援課	子どもが安全・安心な保育環境の中で、のびのびと過ごせるよう、空調設備を始め施設の老朽箇所の修繕を行い、適切な施設維持管理を行います。	
26	保育事業	子育て応援課	子育て世代の経済的負担を軽減するため、保育料に関する第2子以降の無償化などを行います。	
27	保育実習生受入事業	子育て応援課	優秀な保育士を確保するため、県内外の保育士等養成課程のある大学等を対象に、積極的に実習生の受入れを行います。	
28	園児の基礎体力向上事業	子育て応援課	園児の基礎体力向上を図るため、市内の体育施設を有効活用し、専門の講師に依頼し、外遊びなどを通して子どもたちの体力増進に努めていきます。	
29	保育士人材掘り起こし事業	子育て応援課	保育士人材の掘り起こしを進めるため、市の広報紙や週刊ほくとニュース、PRパンフレットなどを活用し募集を行います。また、2019年度から、人材バンク登録前における面接を見直し手続きを簡素化するなど、応募しやすい環境づくりを行います。	19リ
30	病児・病後児保育事業	子育て応援課	子どもが病気や怪我の際、仕事等により保育が困難な家庭に代わり、専属の保育士等が保育を行うため、長坂保育園秋田分園において病児・病後児保育事業を行います。また、2018年度からは県内16ヶ所の病児・病後児保育施設による広域利用に関する協定を締結し、より多くの施設利用が可能となりました。	18リ

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
○ブックスタート の実施回数12回 ○セカンドブック の実施回数11回		○ブックスタートの 実施回数12回 ○セカンドブック の実施回数12回		○ブックスタート の実施回数12回 ○セカンドブック の実施回数12回			
○おはなし会参 加人数664人		○おはなし会参加 人数1,066人		○おはなし会参 加人数1,800人			
○実施回数112 回		○実施回数129回		○実施回数168 回 ○対象数7,645人 (延べ数))			
○本の配布率(実 績は翌年度末) 37.25%		○本の配布率(実 績は翌年度末) 50.94%		○本の配布率(実 績は翌年度末)			
○相談参加率 94.9%	467	○相談参加率 95.6%	163	○相談参加率 96.6%	175		
○いずみ保育園 施設整備事業 ○認定こども園遊 具新設3園	39,132	○いずみ保育園 建設事業 ○保育園施設整 備計画策定	128,862	○いずみ保育園 建設事業	260,252		
—		—		—			
○待機児童数0人 ○第2子以降無料 化対象園児数 740人	473,381	○待機児童数0人 ○第2子以降無料 化対象園児数734 人	626,552	○待機児童数0人 ○第2子以降無料 化対象園児数 665人	693,601		
○実習生のうち 正職員採用数5人	297	○実習生受入数 (大学生)105人 ○実習生のうち正 職員採用数4人	97	○実習生受入数 (大学生)24人 ○実習生のうち 正職員採用2人	216		
○スポーツ体験1 回開催		○スポーツ体験1 回開催		○スポーツ体験1 回開催		○スポーツ体験1 回開催	
○人材バンク登 録数7人 ○募集チラシの設 置箇所数 28箇所	297	○人材バンク登 録数9人 ○募集チラシの設 置箇所数28箇所	97	○人材バンク登 録数3人 ○募集チラシの設 置箇所数70箇所	216	○人材バンク登 録数1人 ○募集チラシの 設置箇所数70箇 所	
○利用登録者数 165人 ○利用延べ人数 38人		○利用登録者数 39人 ○利用延べ人数 43人		○利用登録者数9 人 ○利用延べ人数 74人		○利用登録者数 41人 ○利用延べ人数 13人	

1 子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
31	放課後児童クラブ事業	子育て 応援課	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の子ども達に対し、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図るため、児童福祉法に基づき、放課後児童クラブを設置し運営します。	
32	児童館運営事業	子育て 応援課	児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにするため、児童福祉法に基づき、児童館を設置し運営します。 設置場所：明野、須玉、いずみ、武川	
33	放課後児童クラブ環境整備事業	子育て 応援課	放課後児童クラブにおいて、子ども達が過ごしやすい環境づくり及び児童数の増減に対応した施設整備を行います。	
34	週刊ほくとニュースリニューアル事業 (ほくとのかっこいい人たち、市民リポーター) (再掲)	秘書広報課	北杜のお宝情報を市民にお知らせするため、市テレビ広報番組「週刊ほくとニュース」を活用し、市政の取組状況や、市民、企業の皆様の様々な活動などについて紹介します。また、2019年度から、市内で活躍する輝く人々を紹介するコーナーや市民リポーターを新たに設けるなど、番組を見直します。	19リ
35	市立病院・診療所情報提供事業(再掲)	健康増進課	市立病院や診療所に関する情報をよりの確に市民にお知らせするため、市の広報紙やホームページの内容を充実するほか、新たにSNSの活用も行います。	19新
36	ママ記者ブログ情報発信事業(再掲)	ほくとっこ元気課	子育て世帯の方に市や各種団体が実施する子育て関連事業を広くPRをするため、「ママ記者ブログ」として、女性の視点による事業の効果的な紹介を「やまねっと」等で行います。	
37	教育ファーム事業 (再掲)	商工・食農課	子ども達が農業生産の苦労や収穫の喜び、食べ物大切さについて学ぶ機会を設けるため、保育園児や小学生を対象に、作付けから収穫・加工まで一年を通じた農業体験事業を実施します。	
38	放課後子ども教室事業(再掲)	子育て 応援課	子ども達の活動拠点(居場所)を確保し、放課後や週末等における様々な体験活動や地域住民との交流活動を促進するため、小学校の余裕教室等を活用して、地域の様々な方々の参画を得て、子ども達と行う学習やスポーツ・文化活動等の取組を行います。	
39	環境教育普及啓発事業(再掲)	環境課	子どもから大人まで環境に関する知識を身につけ、環境に配慮した自主的な行動をとることができるよう、体験型によるプログラムや講座及び子ども環境フェスタなど環境教育事業を行います。	
40	家庭教育支援事業 (再掲)	教育総務課	小中学校において、児童生徒並びに保護者が集まる機会を活用し、親子の絆、家族との触れ合いを通じ、命の大切さ等を学ぶ機会を提供します。	19新
41	思春期教育事業	ほくとっこ元気課	思春期を迎えた中学生が、命の大切さや自分他人を思いやる気持ちを身につけることができるよう、赤ちゃん抱っこ体験や講話を行います。また、高校生には、健康的な食生活を送れるための食育として、講話や調理実習を行います。	
42	小中学校給食事業 (再掲)	学校給食課	子ども達の心身の健康と健全な発達を確保するため、安全で安心な栄養を考えた給食を提供する。またその食材費の一部は子育て支援に資するために補助を行います。	
43	子どもの体力づくり等推進事業(再掲)	生涯学習課	子どもの体力向上を図るため、児童や園児を対象に、スポーツへの関心を高め体を動かすことの楽しさを実感することができるよう、体力テストやスポーツ指導等を行います。	

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
○登録人数651人	100,683	○登録人数685人	128,554	○登録人数707人	128,498		
○利用者数 23,055人	26,096	○利用者数 23,939人	11,762	○利用者数 22,938人	11,626		
○高根東放課後 児童クラブ建設	3,230	○高根東放課後 児童クラブ建設・ 解体	23,539	○高根東放課後 児童クラブ建設・ 解体	148,699		
—		—		—			
—		—		—			
○やまねっとアク セス数52,738件		○やまねっとアク セス数112,705件		○やまねっとアク セス数109,437件			
○保育園教育 ファーム実施園14 園、延べ134回 ○小学生対象教 育ファーム(大豆) 実施校数11校、 延べ70回実施		○保育園教育 ファーム実施園14 園、延べ133回 ○小学生対象教 育ファーム(大豆) 実施校数11校、 延べ73回実施		○保育園教育 ファーム実施園14 園、延べ139回 ○小学生対象教 育ファーム(大豆) 実施校数11校、 延べ78回実施			
○登録者数759 人 ○スタッフ数151 人 ○参加率44%		○登録者数793人 ○スタッフ数142 人 ○参加率43%		○登録者数745 人 ○スタッフ数152 人 ○参加率44%			
○事業実施回数 36回、1,735人		○事業実施回数 30回、1,582人		○事業実施回数 39回、1,824人		○事業実施回数 35回、1,713人	
○開催校数17校 ○参加者数1,042 人		○開催校数17校 ○参加者数1,108 人		○開催校数17校 ○参加者数1,009 人			
○実施学校数16 校 ○生徒・保護者の 参加者数760人	141	○実施学校数9校 ○生徒・保護者の 参加者数557人	204	○実施学校数7校 ○生徒・保護者の 参加者数416人	207		
○対象給食数 676,942食		○対象給食数 665,193食		○対象給食数 649,799食			
○小学校体力検 定指導員派遣数6 校		○小学校体力検 定指導員派遣数6 校		○小学校体力検 定指導員派遣数6 校		○小学校体力検 定指導員派遣数 6校	

1子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
44	BMX教室開催事業(東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致事業)(再掲)	生涯学習課	BMX競技の普及や生涯スポーツの充実を図るため、子どもを対象として、BMXの基礎的な知識や競技を体験する機会として教室を開催します。	
45	ビーチバレーボール教室開催事業(東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致事業)(再掲)	生涯学習課	ビーチバレーボールの普及や生涯スポーツの充実を図るため、基礎的な知識やトレーニング方法を身につける機会として教室を開催します。	18新
46	日本体育大学との連携事業(生涯スポーツ推進事業)(再掲)	生涯学習課	市民の健康増進や子どもの体力向上を図るため、日本体育大学との協定に基づき、各種スポーツ教室や講演会等、魅力あるスポーツイベントを開催し、スポーツに関する先進的な知識の習得や優れたアスリートとの交流に取り組みます。	18新
47	教育支援センター運営事業(再掲)	教育総務課	不登校児童生徒の学校復帰を支援し、社会的自立を図るため、学校適応指導とともに、保護者を対象とする相談業務、学校への指導・助言など、総合的な教育支援の実施を目的に、北杜市教育支援センター「エール」を設置・運営します。	19新
48	いじめ等早期対応強化事業(再掲)	教育総務課	北杜市いじめ防止基本方針に基づき、学校・家庭・地域・関係機関の連携を図り、いじめの防止、早期発見、対処等きめ細やかな取組を進めます。 また、児童生徒の心のケア及び学校や日常生活における諸問題に対応するため、スクールカウンセラーの充実を図るとともに、スクールソーシャルワーカーを設置し、学校生活意識調査(hyper-QUテスト)の活用を行いながら、子どもたちの些細な変化に気づくよう、体制の充実を図ります。	19新
49	小中学校情報化推進事業(再掲)	教育総務課	児童生徒が理解しやすい授業、楽しい授業を行い、学力の向上を図ることを目的に、小中学校に情報関係機器を整備し、教職員が積極的に活用することを目指します。	
50	要保護児童対策地域協議会事業	ほくとつこ元気課	要保護児童の早期発見や適切な保護を図るため、児童福祉法に基づき、要保護児童対策地域協議会を設置し、児童相談所、警察、学校等の地域の関係機関等が子どもやその家庭に関する情報や考え方を共有し、連携強化を図ります。	
51	家庭児童相談室運営事業	ほくとつこ元気課	家庭における適正な児童養育を確保するため、子ども家庭相談、虐待等について、児童相談所や警察など関係機関と連携を図り、相談体制を整えます。また、2017年度には、北杜市子育て世代包括支援センターに家庭児童相談室を設置し、体制を強化しました。	17リ
52	福祉手当等支給事業(再掲)	福祉課	障がい者やその家族の経済的負担軽減を図るため、特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、特別障害者手当、障害児福祉手当、特別児童扶養手当を支給します。	
53	心身障害児童福祉年金支給事業	福祉課	障がい者やその家族の経済的負担軽減を図るため、特別児童扶養手当の支給対象となっていない児童の保護者を対象に、心身障害児福祉年金を支給します。	

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
○BMX教室参加者数42人		○BMX教室参加者数46人		○BMX教室参加者数46人		○BMX教室参加者数44人	
—		—		○ビーチバレー教室参加者数26人		○ビーチバレー教室参加者数35人	
—		—		○日体大「駅伝交流事業」参加者数104人 ○日体大「体操教室」参加者数53人		○日体大「児童派遣事業」参加者24人 ○日体大「子どものためのスポーツ栄養学公演会」開催	
—		—		○開設準備		相談件数	
○学校生活意識調査 年2回(1・2学期)		○学校生活意識調査 年2回(1・2学期)		○学校生活意識調査 年2回(1・2学期)		○スクールカウンセラーの活用状況 ○スクールソーシャルワーカーの活用状況	
○タブレット型Pc139台 ○電子黒板(延べ数)43台		○タブレット型Pc524台 ○電子黒板(延べ数)64台		○タブレット型Pc811台 ○電子黒板(延べ数)121台		○タブレット型PC及び電子黒板の使用時限数 400時限/クラス	
○代表者会議開催回数1回 ○実務者会議開催回数4回 ○児童虐待相談件数15件	3	○代表者会議開催回数1回 ○実務者会議開催回数4回 ○児童虐待相談件数15件	3	○代表者会議開催回数1回 ○実務者会議開催回数4回 ○児童虐待相談件数24件	3		
○相談件数817件	3,312	○相談件数838件	3,974	○相談件数961件	4,019		
○対象者107人		○対象者77人		○対象者70人			
○対象者1人	48	○対象者0人		○対象者0人			

1子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
54	障害福祉サービス事業(再掲)	福祉課	障がい者が自立して生活できるよう、障害者総合支援法や児童福祉福祉法に基づき、身体・知的・精神障がい者等を対象として、各種必要なサービスを提供し、障がい者等の地域生活への移行と就労等自立にむけた支援を行います。	
55	新生児聴覚検査助成事業	ほくとつこ元気課	聴覚に障がいのある子どもを早期に発見・療育することにより、音声言語発達等への影響を最小限に抑えるため、新生児を対象に聴覚検査費用に対して助成を行います。	18新
56	重度心身障害児・者医療費助成事業(再掲)	福祉課	障がい者やその家族の経済的負担軽減を図るため、重度心身障がい児者の一般医療費に係る自己負担額の助成を行います。	
57	母子相談員事業	ほくとつこ元気課	母子家庭等の自立を促進するため、行政との連携を行いながら、対象者に寄り添った個別相談などを行います。また、北杜市母子父子寡婦福祉連合会と連携するなど活動内容の見直し等、事業の在り方について検討します。	
58	北杜市母子父子寡婦福祉連合会助成事業	ほくとつこ元気課	母子父子寡婦世帯の生活の安定と福祉の向上を図るため、北杜市母子父子寡婦福祉連合会が実施する交流事業等に対して助成を行います。	
59	子育て短期支援事業	ほくとつこ元気課	未婚のひとり親や身近に子育て支援者がいない家庭などが増加傾向にあることから、保護者が安心して子育てできる環境を整えるため、保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難になった児童を児童養護施設等に入所等させ、必要な保護を行います。	19新
60	母子生活支援施設入所措置事業	ほくとつこ元気課	母子世帯等の保護や自立促進のための生活支援を図るため、児童福祉法に基づく母子生活支援施設に対し、対象者が利用するために必要な財政措置を行います。	
61	児童扶養手当支給事業	子育て応援課	ひとり親家庭などについて、生活の安定や子どもの福祉増進を図るため、児童扶養手当法に基づき、ひとり親の母又は父、養育者に対し、児童扶養手当を支給します。	
62	母子及び寡婦福祉資金利子補給事業	子育て応援課	母子父子寡婦世帯の経済的負担を軽減するため、県の母子及び父子、寡婦福祉資金等の貸付を受けている者を対象に、その利子補給を行います。	
63	母子家庭等自立支援給付金事業	子育て応援課	ひとり親家庭の親について、雇用安定や就職促進を図るため、母子家庭の母又は父子家庭の父を対象に、自立支援教育訓練給付金や高等職業訓練促進給付金を支給します。	
64	ひとり親家庭医療費助成事業	子育て応援課	医療費の無料化により、ひとり親家庭の経済的負担を軽減するため、18歳以下の児童を養育する一定の所得以下のひとり親家庭を対象に、医療費自己負担分について助成を行います。また、中学生以下の児童を対象に、入院時の食事代の自己負担分について、標準負担額を限度に助成を行います。	
65	幼児教育・保育無償化実施事業	子育て応援課	令和元年10月から実施される幼児教育・保育の無償化に伴い、利用者負担の変更等を行うとともに、低所得者・多子世帯への補助を行います。	19新
66	児童手当支給事業	子育て応援課	家庭等の生活の安定に寄与することと、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、児童手当法に基づき、中学校修了までの国内に住所を有する児童(15歳に到達後の最初の年度末まで)を養育している者を対象に、一定の要件の下児童手当を支給します。	

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
○延べ人数8,276人		○延べ人数8,442人		○延べ人数9,667人			
—		—		○受診数181件	524		
○支給対象者 1,720人		○支給対象者 1,672人		○支給対象者 1,679人			
○連絡会、研修会の実施年3回	74	○連絡会、研修会の実施年3回	80	○連絡会、研修会の実施年3回	80		
○交流事業の開催回数7回	618	○交流事業の開催回数7回	611	○交流事業の開催回数7回	604		
—		—		—			
○母子生活支援施設への扶助	4,099	○母子生活支援施設への扶助	4,364	○母子生活支援施設への扶助	4,544		
○受給者数298人	136,387	○受給者数260人	131,802	○受給者数268人	128,099		
○個別周知件数300件 ○支払件数0件		○個別周知件数290件 ○支払件数0件		○個別周知件数268件 ○支払件数0件			
○申請者数0人		○申請者数1人	38	○申請者数2人	1,700		
○助成件数8,596件	21,418	○助成件数7,882件	18,650	○助成件数8032件	19,404		
—		—		—			
○延べ支給児童数53,363人	585,765	○延べ支給児童数52,535人	576,565	○延べ支給児童数51,687人	567,700		

1子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
67	子育て世代マイホーム補助金	子育て 応援課	子育て世代の移住・定住を促進するため、一定の要件の下、住宅の新築・購入や改修する者を対象に、住宅取得に要する経費や住宅ローンの利子について、その一部を助成します。 ただし、今後、実施状況に応じて、補助内容や要件等の見直しを行っていきます。 ○子育て住宅購入費補助 新築・建売＝最大150万円/件 中古＝最大100万円/件 ○子育て住宅ローン利子補給 最大20万円/件 ○子育て住宅リフォーム費補助 最大100万円/件	
68	難聴児補聴器購入費助成事業(再掲)	福祉課	難聴児の健全な発育を支援するため、身体障害者手帳交付の対象となっていない軽中等度の難聴児について、補聴器購入費用の助成を行います。	17新
69	チャイルドシート購入補助事業	ほくとつ こ元気課	自動車乗車中における乳幼児の安全確保を促進するため、年齢6歳以下の乳幼児を養育する市内在住の保護者を対象に、チャイルドシート等の購入費用の2分の1(上限2万円)を助成します。	
70	防災・安全社会資本整備交付金事業(交安)(再掲)	道路河 川課	子どもが安心して登下校できる通学路など、安全安心な道路環境を整えるため、有利な財源である国の防災・安全社会資本整備交付金を活用し、交通安全対策に必要な施設整備を行います。	
71	安全体制整備事業(再掲)	教育総 務課	地域ぐるみの学校安全体制を整備するため、各小中学校について通学路の安全対策やAED設置とともに、スクールガードリーダーによる巡回指導等を行います。	
72	交通安全施設整備事業(再掲)	企画課	交通安全対策の充実を図るため、カーブミラーや路面表示など交通事故を防ぐために必要な施設について、地域の要望などを踏まえ整備を行います。	
73	専門交通指導員設置事業(再掲)	企画課	交通安全に関する普及啓発を図るため、専門交通指導員を配置し、登下校時の交通安全指導をはじめ、幼児や高齢者を対象とした交通安全教室の開催などを行います。	
74	キッチン事業(再掲)	商工・食 農課	「食」の大切さ、楽しさを親子で学ぶとともに、食育への関心を高めるため、保育園の親子を対象とした調理実習等を行います。	
75	学校給食食育推進事業(再掲)	学校給 食課	学校現場での食育指導や学校給食だより等により、子ども達が、将来に向け正しい食生活に関する必要な知識を身につけ、家庭でも食育の話題ができるよう、多様な面(指導・便り・HP)から情報提供していく。また食への感謝やそれを生み出す郷土への愛着を持つことができるよう、地元の農業生産者や学校給食従事者等との学校給食感謝祭を開催し交流を深めて行います。	19新
76	地産地消給食事業(再掲)	学校給 食課	地産地消の拡大策の一つとして、地域に根ざした学校給食の推進を図るため、学校給食を対象に安全・安心な地元産食材の提供を行い、食や農に対する理解や生産者に対する感謝の心の醸成促進などを行います。また商工・食農課やフードバレー協議会等とも連携し、給食施設と農家等のマッチングなど確認しながら検討し、安定した学校給食の確保していきます。	
77	小中学校就学援助事業(再掲)	教育総 務課	子ども達が質の高い教育を受けることができるよう、経済的理由により就学費用の負担が困難であると認められる児童生徒の就学について、助成を行います。	

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
○計画書提出件数 137件 (内訳) ・新築85件 ・中古19件 ・リフォーム33件 ○市外からの計画書提出件数37世帯	173,515	○計画書提出件数 149件 (内訳) ・新築94件 ・中古19件 ・リフォーム36件 ○市外からの計画書提出件数51世帯	149,958	○計画書提出件数 155件 (内訳) ・新築94件 ・中古22件 ・リフォーム38件 ・利子補給1 ○市外からの計画書提出件数40世帯	162,347		
—		○購入補助金2件		○購入補助金1件			
○助成件数127件	1,578	○助成件数139件	1,637	○助成件数122件	1,594		
○4路線 ○整備延長 L=496m		○3路線 ○整備延長 L=422m		○3路線 ○整備延長 L=230m			
○スクールガードリーダーの活動 日数220日		○スクールガードリーダーの活動 日数220日		○スクールガードリーダーの活動 日数220日			
○カーブミラー設置・修繕・路面表示灯設置等件数73件		○カーブミラー設置・修繕・路面表示灯設置等件数77件		○カーブミラー設置・修繕・路面表示灯設置等件数80件			
○交通安全教室開催数180回		○交通安全教室開催数183回		○交通安全教室開催数188回			
○実施保育園数15園、18回実施 ○園児・保護者参加組数252組		○実施保育園数14園、18回実施 ○園児・保護者参加組数229組		○実施保育園数15園、19回実施 ○園児・保護者参加組数238組			
○学校給食感謝祭実施回数2回 ○巡回指導実施回数377回		○学校給食感謝祭実施回数1回 ○巡回指導実施回数373回		○学校給食感謝祭実施回数1回 ○巡回指導実施回数371回		○学校給食感謝祭予定回数2回 ○巡回指導予定回数370回	
○地産地消率 36.4%		○地産地消率 40.5%		○地産地消率 40.3%			
○児童生徒への周知100%		○児童生徒への周知100%		○児童生徒への周知100%			

1子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
78	いただきまーす！おいしいごはん！	子育て 応援課	地域に根ざした保育園給食の推進を図るため、安心安全な地元食材の提供を行い、食や農に対する理解や生産者に対する感謝の心の醸成促進などを行います。	20新
79	資料館施設運営事業(再掲)	学術課	北杜市の歴史文化を広く市民等に伝えるため、北杜市郷土資料館等で企画展、歴史講座などを開催します。	
80	北杜市和太鼓保存会育成事業(再掲)	生涯学 習課	北杜市の魅力の一つとして、地域で受け継がれてきた芸術文化を広くPRするとともに、子ども達はその保全や伝承について関心を高めることができるよう保存・普及に取り組みます。	
81	学びの発表会事業(再掲)	観光課・ 生涯学 習課	歴史や文化、自然環境等を市職員等が中心となり、市内小中学生に対して学ぶ機会を提供します。併せて、学んだことを発表する機会を提供することで、自然を保護して次世代に継承する意識の向上を目指します。	19新
82	「飛び出せ！学芸員」事業(再掲)	学術課	市内各地区が育んだ歴史文化、民俗行事等を市民に伝え、ふるさと北杜の魅力を再発見してもらえるよう、学芸員が地区公民館、市内小中学校等へ出向き出前講座、出前授業を行います。	20新
83	職場体験受け入れ事業	子育て 応援課	市立保育園、放課後児童クラブにおいて、中高生の職場体験の積極的な受け入れを行います。	20新
84	つどいの広場三世交代交流事業	ほくとっ こ元気課	地域における子育て支援、高齢者の健康づくり、文化の伝承を促進するため、つどいの広場利用者と地域の高齢者による「三世交代交流」を行います。	18新
85	愛育班組織育成事業	ほくとっ こ元気課	子育て世代を身近な地域で支え、楽しく健やかな子育てができるよう、各地域において活動をしている母子愛育会が、日頃行っている声かけや見守りなどの活動がしやすいよう、活動の周知、体制づくりを支援するとともに未設置地域への働きかけについても活動支援を行います。	
86	放課後児童クラブ地域連携事業	子育て 応援課	放課後児童クラブの運営について、地域の方により多くの関わりを持ってもらえるよう、「住民参加型放課後児童クラブ」を白州地区で実施し、その取組を通じて普及促進上の課題整理等を行います。	20新
87	コミュニティ・スクール導入等促進事業(再掲)	教育総 務課	地域と一体となって子ども達を育む「地域とともにある学校」づくりを推進するため、全小中学校を対象に学校運営協議会制度の導入を促し、学校と地域住民や保護者が連携・協働した活動の展開を図ります。 また、2019年度からは、学校や地域の実情を踏まえた上で、全小中学校において設置に向けた取り組みを行います。	19リ
88	公営アカデミー学習応援事業(再掲)	教育総 務課	学ぶ楽しさや達成感を子ども達に感じさせるため、市内の小中学生を対象とし、長期休業中及び放課後に、教員OB・OGや大学生など地域の人材を活用した自主学習の支援を行います。	17新
89	公営アカデミーふるさと探検事業(再掲)	教育総 務課	子ども達が質の高い教育を受けることができる環境づくりを図るため、小学生を対象として、自然・科学・文化・芸術など、北杜市の地域資源を学ぶ機会を設けます。	18新

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
—		—		—			
○企画展・講座等 実施件数42件		○企画展・講座等 実施件数34件		○企画展・講座等 実施件数37件			
○合同公演回数0 回		○合同公演回数0 回		○合同公演回数0 回			
—		—		—			
—		—		—			
—		—		—			
—		—		○実施回数4回 ○参加者数182 人(親子・老人クラ ブ・食改推)	23		
○組織化されて いる町5町 ○班員数332人	680	○組織化されて いる町5町 ○班員数338人	667	○組織化されて いる町5町 ○班員数307人	714		
—		—		—			
○学校運営協議 会設置推進委員 会		○コミュニティ・ス クール設置1校		○コミュニティ・ス クール設置1校			
—		○中学生対象 全5回8会場、延 べ305人		○小学生対象 全34回7校、延べ 558人 ○中学生対象 全5回8会場、延 べ423人			
—		—		○小学3～6年生 対象2コース実施 合計59人 ①文化・歴史・施 設 ②自然・環境・科 学			

1 子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
90	子育て応援フェスタ事業	ほくとっこ元気課	子育て中の親子同士や地域の住民等との交流を促進するため、子育て親子や地域の企業・団体と連携をしながら、子育て応援フェスタを開催し、楽しみながら情報交換や仲間作りができる場を創ります。	
91	北杜市民生委員児童委員協議会補助金(再掲)	福祉課	民生委員と児童委員の活動を推進するため、北杜市民生委員児童委員協議会の各種活動について助成を行います。	
92	青少年カウンセラー設置事業(再掲)	生涯学習課	青少年の健全育成事業を推進するため、地域の関係団体と連携を図りながら、青少年を対象とした相談や指導・助言を行います。	
93	青少年育成北杜市民会議補助金(再掲)	生涯学習課	北杜市民会議構成団体による、学校や地域と連携した青少年育成活動を展開します。	
94	つどいの広場事業	ほくとっこ元気課	子育て中の保護者の負担感を緩和し、安心して子育てができる環境づくりを進めるため、施設の安全と適正な管理を行いながら、市内4箇所につどいの広場を設け、乳幼児(概ね0歳から3歳)とその保護者を対象に、子育てアドバイザーによる育児相談や情報提供、子育てに関する講習会やイベント等を行います。	
95	ファミリーサポートセンター運営事業	ほくとっこ元気課	子育てと仕事等が両立し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めるため、市内に居住し、概ね生後3ヶ月以上の乳幼児から12歳までの小学生と、養育する保護者を対象としたファミリーサポートセンターに、育児の援助を行う者(協力会員)と育児の援助を受けたい者(依頼会員)の連絡調整を行うアドバイザーを配置し、円滑に運営します。	
96	子育てサークル活動応援事業(再掲)	ほくとっこ元気課	子育てママサークルや防災ママ@北杜等が、仲間の輪を広げ自主的な活動が行えるよう活動の支援を行います。	20新
97	子育て応援企業等支援事業	子育て支援課	子育て世代にとって魅力あるまちづくりを企業と市が協働して進めるため、従業員に対する子育てと仕事の両立支援、施設利用者に対する子育て支援サービス、地域における子育て支援事業の展開などに積極的に取り組む企業を対象に、北杜市子育て応援認定マークを付与するとともに、その取組内容を市ホームページ等を通じて広く紹介します。今後、認定マークのデザインや事業の内容について見直しを検討します。	
98	子育て支援住宅事業	住宅課	子育て世代が安心して子育てできる環境づくりを図るため、市営住宅について、ミキハウス子育て総研「子育てにやさしい住まいと環境」の認定を受けた、子育てにやさしい仕様・面積・設備を備えた子育て支援住宅の賃貸を行います。	
99	ファミリーサポートセンター利用料補助事業	ほくとっこ元気課	ファミリーサポートセンターを利用する会員の経済的負担を軽減するため、利用料の一部を助成します。(利用料700円/時間のうち200円/時間を補助)	
100	小淵沢共同福祉施設維持管理事業	ほくとっこ元気課	つどいの広場ひまわりルームの円滑な運用を図るため、小淵沢共同福祉施設の点検や修繕などの維持管理を行います。	

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
○参加者数500人	100	○参加者数464人	136	○参加者数405人	118		
○民生委員児童委員相談件数 3,927件 ○民生委員児童委員活動日数 18,425件		○民生委員児童委員相談件数 3,223件 ○民生委員児童委員活動日数 20,539件		○民生委員児童委員相談件数 3,228件 ○民生委員児童委員活動日数 20,779件			
○設置数5人 ○事業実施数 181件		○設置数5人 ○事業実施数176件		○設置数5人 ○事業実施数 186件		○設置数5人	
○事業実施数 181件 ○子どもクラブ親睦スポーツ大会 参加者数850人		○事業実施数176件 ○子どもクラブ親睦スポーツ大会 参加者数825人		○事業実施数 186件 ○子どもクラブ親睦スポーツ大会 参加者数852人		○子どもクラブ親睦スポーツ大会 参加者数650人	
○利用者数 15,288人	14,902	○利用者数 16,957人	16,545	○利用者数 14,650人	15,416		
○活動件数793件 ○就学児の延べ利用者数(人/週)7.56人	2,854	○活動件数831件 ○就学児の延べ利用者数(人/週)9.1人	3,674	○活動件数553件 ○就学児の延べ利用者数(人/週)7.42人	3,744		
—		—		—			
○認定企業数11事業所		○認定企業数11事業所		○認定企業数11事業所			
○入居戸数54戸／54戸		○入居戸数54戸／54戸		○入居戸数54戸／54戸			
○活動件数793件	344	○活動件数831件	298	○活動件数553件	275		
○小淵沢共同福祉施設延べ床面積780㎡	2,782	○小淵沢共同福祉施設延べ床面積780㎡	2,630	○小淵沢共同福祉施設延べ床面積780㎡	2,578		

1子育て支援の充実～笑顔で子育て、子どもとの楽しい生活				新・リ・終
事業名		所管課	事業概要	
101	高根ふれあい公園整備事業	ほくとっこ元気課	地域の身近な公園として学童期までの子どもが安全に利用できるよう、各種整備等を行います。また、2019年度は、寄附を活用し新しい遊具を設置します。	19リ
102	ほくとっこ誕生事業	ほくとっこ元気課	北杜市に誕生した全ての子どもは市の宝であることから、次世代を担う子どもの健やかな成長を祈念し、全ての子どもに祝福として10万円と記念品を贈ります。	20新

2016年度 (H28年度)		2017年度 (H29年度)		2018年度 (H30年度)		2019年度 (R1年度)9月末現在	
活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲	活動指標	決算額 (千円) ※除く再掲
—		—		—			
—		—		—			